

インフォメーション

登録衛生検査所 臨床 宮崎
TEL0985-52-6688 FAX0985-52-8093

受託中止項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。
さて、この度、下記項目につきまして、最終委託先の検査受託中止に伴い、弊社といたしましても止むを得なく検査受託を中止させて頂くこととなりましたのでご案内申し上げます。
先生がたには大変ご迷惑をお掛け致しますが何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

記

● 受託中止項目:

■ Intact P1NP
(インタクト1型プロコラーゲン-N-プロペプチド)

◆ 受託中止期日:平成 27 年 9 月末日

※ 代替項目(total P1NP(1型プロコラーゲン-N-プロペプチド))につきましては裏面をご参照下さい

total P1NP(1型プロコラーゲン-N-プロペプチド)

P1NPは「1型プロコラーゲン-N-プロペプチド」の略称で、1型コラーゲン分子が前駆体の1型プロコラーゲンから生成される際にN末端側から切り離される蛋白物質で、骨基質を構成している1型コラーゲンの量を反映します。

P1NPは骨形成マーカーとしての特異性が高く、骨形成をより早期から鋭敏に反映します。骨形成促進薬を用いて治療を始めたいときに早いうちから測定値が大きく上昇してくる(早期の骨形成を鋭敏に反映すること)が、P1NPの特徴であり、特に骨形成促進薬にあたる副甲状腺ホルモン薬(テリパラチド)の治療効果判定やモニタリングに適したマーカーと考えられています。

本検査は、従来のRIA法で測定するIntactP1NPがP1NPの三量体のみを検出していたことに対して、三量体と単量体の両方を検出します。しかし、血中での単量体は極めて少ないため、RIA法との相関は良好です。

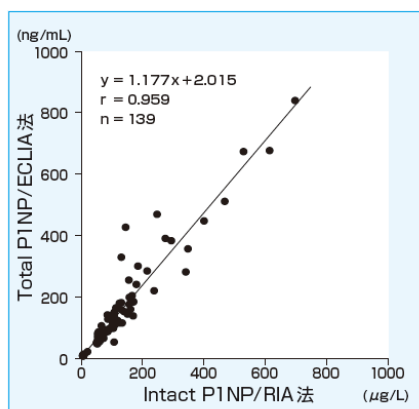
▼ 対象疾患: ・ 骨粗鬆症	▼ 関連項目 ・ TRACP-5b
-------------------	----------------------

◆ 検査内容:

検査項目名	total P1NP
採取容器	分離剤入り採血管
検体必要量(保存方法)	血清 0.3 mL (冷蔵)
検査方法	ECLIA法
参考基準値 (単位)	検査案内参照: 女性閉経前(30~44歳) : 16.8~70.1 (ng/mL) 女性閉経後(45~79歳) : 26.4~98.2 (ng/mL) 男性 (30~83歳) : 18.1~74.1 (ng/mL)
所要日数	4~5日
実施料	170点 (生化学的検査(Ⅱ)) 144点
備考	ビオチンを投与している(1日の投薬5mg以上)方からの採血は、投与後少なくとも8時間以上経過してから実施してください。

Total P1NPとIntact P1NPの相関

〈全域〉



〈250ng/mL以下〉

